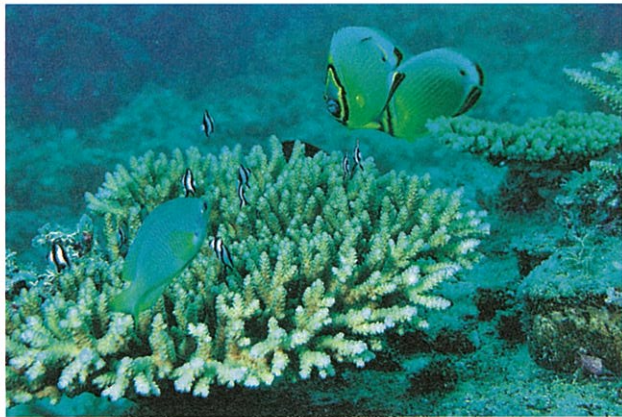


Greenroom
Festival '15
MUSIC · ART · FILM



製鉄の“副産物”が、 海をよみがえらせる

「鉄鋼スラグ」という言葉を耳にしたことがあるだろうか？ 製鉄所で鉄を作るためには鉄鉱石に石灰石(写真左下)を加える必要があるのだが、その副産物が鉄鋼スラグ。その量は膨大で年間約4千万トン。で、この鉄鋼スラグだが、我々の知らないところで役に立っているのをご存じだろうか。代表的なところでは、セメントや畑の肥料の材料。また天然の石や砂のかわりにも使えるので、山を切り崩す必要もないから、自然にやさしいと言ってもいい。その鉄鋼スラグの新しい活躍の場として注目されているのが海の中。サンゴの再生にひと役買っているのだ。鉄鋼スラグを加工した「マリブロック®」(写真右下)はサンゴや貝と同じ成分で海の生物になじみやすく、サンゴが育つにはもってこい。現在、沖縄・宮古島やインドネシア等に設置されて効果を上げている。今、世界中の海でサンゴが減少している。“鉄”は我々の暮らしには欠かすことができない工業製品。その副産物で海を救えるとは何とも興味深い話だ。



鉄鋼スラグ協会は、鉄鋼スラグ製品に関する調査・研究、普及活動を行っている。
興味ある方はHPをチェック。www.slg.jp